

地域課題探究型学習推進事業

校外研修&フランス料理マナー実習

生活デザイン科2年

令和8年2月3日(火)に、「ぎふ木遊館」「長良川うかいミュージアム」「都ホテル」に行きました。
各訪問先で伝統文化や地域産業について学び、理解を深めました。

< ぎふ木遊館 >



ぎふの木が温かみのある遊具やおもちゃになっていて感動しました。それぞれの木の特性を活かし、子どもたちの年齢に合わせて異なる木を使用し、安全を第一に考え、子どもの目線に合わせておもちゃの配置や遊具が作られていました。たくさんの工夫と心遣いを肌で感じ、「木育」に触れることができました。

< 長良川うかいミュージアム >



「長良川鵜飼」は宮内庁式部職として、1300年も伝統を引き継がれていることを知り、鵜匠さんの偉大さと鵜と鵜匠さんの信頼関係を感じました。また、「鵜飼」をするために、川に適した舟の形状や、鮎と鵜の特性を活かした漁の工夫など、知らないことがたくさん学べました。これからは、誇らしい伝統のある県に住んでいる私たちが、胸を張って「長良川鵜飼」をアピールしていきたいと思います。

< 都ホテル(フランス料理マナー実習) >

スタッフの方の気遣いと礼儀正しさ、無駄のないスマートな対応に感動しました。また、お料理一品一品がとても華やかで、味はもちもん、盛り付け方も学ぶことができました。カトラリーの扱い方や食事作法、所作などを知り、緊張しながらも楽しくお食事することができました。

将来につながるマナー実習だったので、きちんと身に付け、社会人になっても当たり前前に行えるようになりたいです。

